



堀岡会長

2021年9月28日(火)第1470回通常例会が金沢ニューグランドホテル「銀扇」にて開催されました。

堀岡会長のご挨拶では冒頭に、国際会長のダグラス・X・アレキサンダーL.の紹介がありました。そして、本日のゲストスピーカーである制服リユースリクル代表、NPO制服バンク石川代表の池下奈美様との出会いについて、カメラマンの池間さんが東南アジアを撮影に回るにつれて、貧困に苦しむ子供たちを助けたいとの思いの中、当クラブの途上国に日本で不要になったランドセルを届けて勉学に勤しんでもらいたい“思い出の空飛ぶランドセル”事業を通じて共感いただいたのがきっかけであると紹介がありました。また、日本は資源のない国なのに食品ロスが5兆円もあり、昔は使い古した着物は下着に、次は布巾に、下拭きに、次は足拭きにと循環してきたことを例に挙げ、先祖は寺小屋で道徳を伝えてきたが、現代こそその教育に力を入れる必要がある、ライオンズのローガンである **Liberty Intelligence Our Nations Safety** が実践できる事業空飛ぶランドセル事業ランドセルに愛をこめて行うことが我々の責務だと思いますと話されました。

次に5年在籍者表彰が行われました。仙田剛L、稲葉義弘L、寺井誠L、須加晃太郎L、鳥居明Lの5名が表彰されました。

各種報告・PR事項では計画委員長横田恭一Lより10月26日開催のCN61周年例会・懇親会への参加依頼がありました。社会奉仕委員長寺井誠Lより10月31日開催の金沢マラソンボランティアへの協力要請がありました。地域環境委員会鳥居明Lより青少年卯辰山写生コンクール参加者募集について、委員会メンバーとして卯辰山界隈の小学校へ参加のお願いに回りましたが、メ

ンバーの知り合いにも参加のお願いをして頂く様依頼がありました。



須加L、寺井L、稲葉L、鳥居L

ゲストスピーチでは、制服リユースリクル代表、NPO制服バンク石川代表の池下奈美様より『制服を活用した3Rで広がる「おさがりの輪」「笑顔の輪」「地域の輪』と題して講演いただきました。この仕事をはじめのきっかけとして、自分の子が制服を破ってしまい、中古品やおさがりなどを探してもなかなか見つからなかったことと、ひとり親の家庭などでは満足に制服を購入することは困難であるという状況を知り、制服リユースを思いついたと話されました。石川県は制服着用率が82%で全国5位、循環の仕組みがなく、おさがりの習慣もなく、ごみとして処分していた。そこでリユース・リサイクル・リデュースの3R、買取りメンテナンス・制服メンテナンス・資源としてバックにして活用などサイクルが成り立ってきた。開発途上国では古着でワクチン接種も行われているとし、「是非ライオンズメンバーの皆様の会社でも制服を回収してください。おさがりの輪を広め子供たちの笑顔を持続可能にするために頑張ります。」と締めくくられました。



制服リユースリクル代表 池下奈美様